3　試験地
⑴　１級学科試験
札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、沖縄
⑵　１級実地試験
札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、沖縄
⑶　２級学科試験（６月）
注）２級学科試験（６月）は、種別「建築」のみとする。
札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、沖縄
⑷　２級学科試験（11月）
札幌、帯広、青森、秋田、盛岡、仙台、東京、長野、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、倉敷、出雲、高松、高知、福岡、長崎、鹿児島、沖縄
⑸　２級実地試験
札幌、青森、仙台、東京、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、鹿児島、沖縄
⑹　２級学科及び実地同日試験
札幌、青森、仙台、東京、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、鹿児島、沖縄

4　受験手数料
⑴　１級学科試験　9,400円
⑵　１級実地試験　9,400円
⑶　２級学科試験（６月）　4,700円
⑷　２級学科試験（11月）　4,700円
⑸　２級実地試験　4,700円
⑹　２級学科及び実地同日試験　9,400円

5　試験実施機関　一般財団法人建設業振興基金（以下「基金」という。）

6　申込方法　書面申請又はインターネット申請　基金ホームページ参照（http://www.fcip-shiken.jp/）

7　申込受付期間
⑴　書面申請（書類等を簡易書留で送付すること）
イ　１級学科試験
平成29年２月３日（金）～２月17日（金）
ロ　１級実地試験（平成29年度学科試験合格者以外の者。）
平成29年２月３日（金）～２月17日（金）
ハ　１級実地試験（平成29年度学科試験合格者に限る。）
平成29年７月21日（金）～８月４日（金）
ニ　２級学科試験（６月）
平成29年３月10日（金）～３月24日（金）
ホ　２級学科試験（11月）
平成29年７月14日（金）～７月28日（金）
ヘ　２級実地試験（平成28年度学科試験合格者に限る。）
平成29年２月３日（金）～２月17日（金）
ト　２級実地試験（平成28年度学科試験合格者以外の者。）
平成29年７月14日（金）～７月28日（金）
チ　２級学科及び実地同日試験
平成29年７月14日（金）～７月28日（金）
書面申請は、受付期間内の消印のあるものに限り受け付ける。
⑵　インターネット申請（再受験申込者に限る。）
イ　１級学科試験
平成29年２月３日（金）～２月17日（金）
ロ　１級実地試験
平成29年２月３日（金）～２月17日（金）
ハ　２級実地試験（平成28年度学科試験合格者に限る。）
平成29年２月３日（金）～２月17日（金）
ニ　２級実地試験
平成29年６月30日（金）～７月28日（金）
ホ　２級学科及び実地同日試験
平成29年６月30日（金）～７月28日（金）

8　申込書類
⑴　基金指定の受検申請書
⑵　住民票（住民票コードの記入を含む）又はそれに代わる書面
⑶　写真１枚（縦4.5㎝×横3.5㎝、申請前６か月以内に撮影したもの）
⑷　受験手数料郵便振替払込受付証明書
⑸　学校卒業証明書（写し不可）
⑹　１の受検資格に応じ必要な資格証明書等（２級建築士免許証の写し、２級建築施工管理技術検定合格証明書の写し、技能検定合格証明書の写し、専任の主任技術者経験を証明できる工事請負契約書の写し及び施工体系図等の写し、１級建築士免許証の写し等）
⑺　２級建築施工管理技術検定・学科試験合格通知書の写し（２級学科試験の免除者のみ）

9　「受験の手引」（申込用紙を含む。）の販売
⑴　１級学科試験・実地試験　平成29年１月20日（金）
⑵　１級実地試験　平成29年１月20日（金）
⑶　２級学科試験（６月）　平成29年２月24日（金）
⑷　２級学科試験　平成29年６月30日（金）
⑸　２級実地試験　平成29年６月30日（金）
⑹　２級学科試験・実地試験　平成29年６月30日（金）
⑺　⑴から⑹の日から、基金及び全国の委託機関において販売する。（金額及び全国の委託機関については、基金に問い合わせのこと。）
⑻　郵送希望の場合は、送料と共に現金書留にて、必要部数及び建築試験と明記のうえ基金に請求のこと。（金額については、基金に問い合わせのこと。）

10　申込書類提出先　一般財団法人建設業振興基金試験研修本部　〒105―0001　東京都港区虎ノ門４丁目２―12虎ノ門４丁目ＭＴビル２号館　電話03―5473―1581

11　合格発表
⑴　１級学科試験　平成29年７月21日（金）
⑵　１級実地試験　平成30年２月２日（金）
⑶　２級学科試験（６月）　平成29年７月14日（金）
⑷　２級学科試験（11月）　平成30年１月26日（金）
⑸　２級実地試験　平成30年２月２日（金）
⑹　２級学科及び実地同日試験　平成30年２月２日（金）
⑺　⑴から⑹について、基金から本人あてに文書で通知するほか、合格者の受験番号を国土交通省各地方整備局、同北海道開発局及び内閣府沖縄総合事務局において当該地区で受験した合格者の受験番号を掲示する。また、基金ホームページでも合格者の受験番号を公表する。